



千葉を美しくする会

ご挨拶

理事長 利 清二郎



会員の皆様、新年おめでとうございます。とは言っても、何か虚しさが募るのは私だけではないと思います。

昨年の日本十大ニュースのトップは新型コロナ感染拡大、緊急事態宣言発令で、以下は新聞等で発表済みなので割愛いたしますが、明けても暮れてもコロナコロナ騒ぎで、歴史に残るような一年だったのではないのでしょうか?暮れに、米国、英国でワクチン接種が始まったようですが、今年は東京五輪・パラリンピックも控えているという我が日本国はワクチンの承認、接種時期さえも決まっておられません。嘆いてばかりではいられませんが、まだまだこの場合は、三密を避け、手洗い、消毒、うがい、マスク着用など励行しそのときを待つしかないと思います。

さて、我がNPO法人も掃除に学ぶ会(社会浄化運動)の火を消してはならないと各々が各現場で活躍をしております。今号はその活躍ぶりを掲載して皆様のモチベーションアップにつながればと思います。

先ずトップ記事は「印旛特別支援学校さくら分校」の和田志門先生のご報告と「京葉掃除に学ぶ会代表世話人」木村智博氏のご報告です。その内容は、トイレ掃除を学校の授業としてとりくみ、生徒は実習、先生は仕事、そして木村氏はそのコーディネーターとしての活動報告です。

次の記事は、「人形町今半」舞浜イクスピアリ店長「永津智彦氏のご報告です。私も氏と一緒に船橋駅前早朝清掃をしました。清掃道具、掃除の手順、ごみの扱い等に対する考え方、姿勢がとても立

派だなど印象を受けました。是非内容をご熟読ください。

最後に事務局などを無償提供していただいている日本企画株式会社の社員の活動報告です。ゴミの分別、缶の洗浄、圧巻はシュロ箒(ほうき)の取り扱いです。写真の掲載がありますので、是非ご参考にさせていただければと思います。

先行き不透明な新年の幕開けで、コロナ禍による自粛、自粛が叫ばれていますが、私たちは学ぶことまで自粛する必要はないと思います。国家予算等での経済政策は理解できますが、やはり自力自演でこの難関の時代を乗り越えて参りましょう。

本年も何卒よろしく願い申し上げます。 感謝



「トイレ掃除～さくら分校の取組み」-①

印旛特別支援学校さくら分校 教諭 和田 志門

さくら分校では、今年で開校9年目を迎えます。メンテナンスサーコースは、開校の翌年にコースとして活動を始めました。トイレ清掃は、その年からメンテナンスサーコースの活動の大きな柱の一つとして取り組んでいます。

「心を磨くトイレ掃除」という言葉を大切に、毎年メンバーが変わるこのコースで、これまで、掃除に学ぶ会の行方先生や木村先生を講師にお迎えし、月に1回～2回の頻度で清掃の技術や向き合う姿勢を教わりました。

衛生面は十分な配慮をした上で、定期清掃とは一つ違った意味合いを持つトイレ掃除。

各自が、トイレという場から、汚れを落とすことそのものや、自分で

「今日は〇〇を綺麗にする」と立てた目標に向き合いながら、言葉少なく長い時間集中して仕事に取り組みます。

年度が替わる度に、新しくコースに入ってきた生徒が思うことや口にすることは様々ですが、そのうちにそれぞれの方法で、この清掃にやりがいを感じられるようになります。慣れてくるとトイレ掃除が一番好きだという生徒もいます。汚れが落ちる前は生徒も正直な反応をしますが、そこで自分が綺麗にしたことが、分かりやすく成果として出ること、生徒は自分の仕事に達成感を味わいながら満足して仕事を終えます。

使う道具は数多くありますが、ここ最近「この状況はこうする」と詳

しくは道具の使い方などは伝えません。そこで一人一人の生徒が「これはこんな風に使ってみよう」というように考える場面が増えてきたからです。新たな発見を、一緒にすることもあります。

木村先生からは、私たち教員も「すぐ教えずに、待つ」という姿勢を学びました。私たちは、時には本人が気付くまで静かに待つことで、大きな発見ができることもあると知りました。また、道具の扱い一つとっても、足ふきマットのしわを正したり、洗剤の口についた少量の洗剤を毎度綺麗に拭き上げたりする木村先生の背中を見て、生徒と一緒に気がつけることも増えました。

年度の途中からは、リーダーの体制をとりながら、その日にリーダー

一になった生徒が中心になって時間の配分や指示を出します。これも段々と時間や流れを意識できるようになってきて、生徒同士が声を掛け合いながら、チームになって仕事に臨めるようになってきています。

こうした経験の積み重ねが、どんなことでも、どんな場所でも清掃

することができる自信として現れるように思います。本校でメンテナンスサービスコースを経験すると、些細な汚れや、見えない汚れに気がつく視点が育ちます。そこから、使う人のことまで考えられるなど、この仕事は、対人ではありませんが人として近い所にある仕事です。この仕事を通してそこまで学んでいけ

るようにしていきたいと思ひます。コロナ禍において、メンテナンスサービスコースも配慮事項が増え、例年のような活動には制限が入ることもあります。新しい形で、今できる清掃にこれからも取り組んでいきたいと思ひます。



「トイレ掃除～さくら分校の取組み」-②

京葉掃除に学ぶ会代表世話人 木村 智博

この度は、千葉県立印旛特別支援学校さくら分校の和田先生からのご寄稿を頂いていますので、簡単ながらご紹介致します。先生とご縁は、前任者の行方誠さんからご紹介方引継ぎまして早3年目となります。先生のお人柄は、授業のある前日には必ず電話連絡をいただける誠実さと、当日は指針のすり合わせをされる熱心さと、私をいつも楽しく授業に向かわせてくれる暖かさ等々、素晴らしい先生です。酒席は一度ご一緒したに過ぎませんが、チャンスを見つけ、いろいろな人生勉強をさせて頂ければと願っています。

拝

私の2回目となる報告は、佐倉市にある千葉県立印旛特別支援学校さくら分校(県立佐倉南高校内)での掃除実習授業の取組みです。私はその授業の社会人講師として、年17回/月1～2回参加

しています。さて本校のメンテナンスサービスコース(職業コース)にトイレ掃除が授業として組み入れられていて、今年は3名の先生(和田先生、鈴木先生、田京先生)と13名の生徒さんと私とで1年間学び合っています。当日朝9時50分にメンテナンス教室に集まりミーティングが始まる。点呼、各種唱和、先生からのひと言があり、班編成のあと班の目標を発表し、新型コロナウイルス対策(マスク着用、手袋着用、手洗いの徹底)のうえ、班ごとに掃除道具を揃え、いざトイレへと向かう。

私の役割は、トイレ内での汚れの見つけ方について「便器から少し遠くに立ち上から全体を見て-次はその場にしゃがんで見て-近寄って覗き込むように見て-」見つけているので仕舞いをつけ、次だねと。その様に声掛けをしつつ、物事に興味を持ち、いろんな角

度から気づき、実行できる様に願って止まない。

また今年の生徒さんの特徴として、スタートダッシュは例年になく素早い、少々長距離走りではなさそうなので、ある一定の時間や期間「つづける」ことにより得られるもの(達成できる可能性、あきらめない、忍耐力等)を具体的に伝えられたらと考えています。

以上、我が身を省みる。

12時前後から後片付けをし、12時20分頃から終わりのミーティングとなる。数名の生徒さんが感想発表をし、先生方と私は良かった点を話し次回へと思ひをつなぐ。私の報告は以上となります。

PS:私も後任へとつなぐ時期が近づきつつあり、自薦他薦にてご連絡いただければ幸甚に存じます。



「外掃除備品整理・片付け」

日本企画株式会社 竹下哲也 戸村光良

私たちは令和元年1月より本社外掃除備品整理・片付けを2名で行っております。外掃除の道具は短ほうき・長ほうき・ひばさみ・鉄道ちりとり・文化ちりとり・ごみ袋小・ごみ袋大等があり、種類毎に分別し整理・対応しております。作業は基本素手ですが、缶を洗浄する作業をするときのみナイロン手袋をつけて行います。ゴミに関しましては、ピン・缶(スチー

ル缶・アルミ缶)・ペットボトル、その他(生ごみ・煙草・その他等)の6種類。ゴミ袋は持ち帰り再び洗浄して再利用し、資源ゴミは仕分けしてリサイクルしています。また、掃除で使った道具は洗って干し、次の日にきれいな状態で使えるようにしています。ピン、ペットボトル、缶はお湯の中に入れることで、まとめて洗浄します。洗浄した空き缶から更にタバコなどの異物を

取ります。作業が済んだ空き缶は別の空き缶回収箱にまとめています。掃除用具は普段はピロティで干しており、昼頃に倉庫(物置)に片付けます。ゴミ袋も干しているため、この時に袋を振って水気を飛ばし、それでも飛ばし切れなかった水気をゴミ袋用タオルで拭き、それを三角折りにし倉庫に入れます。冬の時期はタオルの乾きが遅く午後3時過ぎまで

船橋駅前早朝掃除体験記

「人形町今半」舞浜イクスピアリ店 店長 永津 智彦



私が「千葉を美しくする会」の皆様の活動を知る最初のきっかけとなったのは、鍵山秀三郎先生の「掃除道」です。

私は飲食店の新米店長です。2020年7月から舞浜の店を任せられました。

店長としての実務をしながら、社内の店長研修を受ける日々で、その一環として鍵山先生の「掃除道」に出会いました。店長研修では本を読んで感想文を書き、店内の美化を推進する、という内容でした。

しかし、それだけではどうも腹落ちしませんでした。せっかくなら実際に活動をされている現場に飛び込み、「掃除道」を実践したいという衝動に駆られ、「千葉を美しくする会」のホームページに行き着きました。

ドキドキしながらお電話をしました。利顧問(NPO法人千葉を美しく

くする会事務局担当)とお話しが出来、コロナ禍で活動自粛をしているものの、「早朝の船橋駅前清掃ならいかがですか?」と優しくお誘い頂いたことで私の掃除体験が始まりました。(令和2年8月24日開始)掃除をしていてまず驚いたのは掃除用具の使い心地の良さです。ほうきは長尺にも関わらず軽くて扱いやすく、鉄道ちりとりはシンプルな構造ながらその使い勝手の良さに惚れ惚れしました。

次に驚いたのは徹底的にこだわって資源を無駄にしない活動をされていたことです。

「掃除道」の本で読んだ通り集めたゴミは資源になるものなどを細かく分別しきれいな状態にして次の場所へ託すことが徹底されているばかりか、掃除用具の手入れも水を極限まで大切にされていました。使ったゴミ袋も毎度洗ってキレ

いに三角に折って次回利用するという徹底ぶり。普段の自分がいかに資源を無駄にして生きているかと言うことを突きつけられた気がして情けなくもなりました。

もう1つの驚きは予想を覆される量の空き缶、ペットボトル、吸殻、弁当ゴミでした。仕事がたくさんあって私にとっては嬉しい反面、この状況に毎朝向き合い、それでも尚掃除を続けていらっしやる日本企画の皆様の偉大さに畏怖の念を抱きました。

船橋駅前早朝掃除に参加させて頂くことで自分の心の雑然としていた気持ちが晴れる不思議な感覚を得ています。またご一緒させて頂ければ幸いです。いつも暖かく迎えてくださる日本企画の皆様にご心より感謝申し上げます。



① きれいに整備した道具を倉庫に大切に保管します

② 外掃除で使ったほうきを吊って干します

③ 洗った鉄道ちりとりをコンパクトに積み重ねて、水切りしながら干します

④ 洗ったゴミ袋を秘密兵器で干します

⑤ 乾いた雑巾は、他の道具と一緒に倉庫の定位置に収納します

秘密兵器とは、柔らかな針金製の輪のことで、これにゴミ袋をかぶせて干します

1Fピロティ見取図

植木 5M道路 植木 ① 駐車場 ② ③ ④ ⑤ 倉庫(物置) EVホール

ほうきの先が広がらないように、濡れている間にゴムバンド(赤矢印)で締めます。また、ほうきは糸(黒矢印)で補強しておきます

今日も名コンビで大活躍中 (向かって左側:竹下さん 右側:戸村さん)

に乾かない場合、乾燥機に入れて対応します。時間があるときには落ち葉を拾い集める作業も行い、駐車場をきれいに行っています。落ち葉拾いをする際は新しいゴミ袋ではなく、使用済ゴミ袋を使うことで環境に配慮しています。日々同じことの繰り返しですが、備品整理・片付けを通して季節を感じる事ができます。また、秋

から冬にかけては木の葉が落ちてきますので、それをほうき・ちり取りで掃除しています。やはり掃除をすると、きれいになるので気持ちが良いです。これからも季節の移り変わりを感じながら、外掃除備品整理・片付けを続けていきます。今後も外掃除備品整理・片付けを続けていく理由は、落ち葉が無くなることは

永遠にないと思ひますし、掃除道具の手入れがいらなくなるということもないからです。最後に特記事項として、ほうきの取り扱いとしては、ほうきの両端を糸で補強し、仕舞い方はゴムバンドで絞めてほうきの摩耗を最小限にしています。これからも、日々道具や落ち葉と格闘しながら、喜んで、進んで取り組んで参ります。



令和二年度 7月～12月掃除に学ぶ会活動および支援状況

開催日	開催場所	実行委員長	世話人地区	参加人数
8月3日(月)	清掃体験学習(サマースクールにて)	野老憲一	山武	43名
9月26日(土)	社員大会(船橋駅・海老川・本社周辺)	鈴木一重	日本企画	101名
毎週第2・4土曜	大網駅前トイレ掃除	野老憲一	山武	平均4名
毎日*	会社周辺(御園建設株式会社)	御園拓也	茂原	

※毎週水曜日実施していた茂原駅周辺活動は、新型コロナウイルス感染症の影響で活動を自粛し、会社周辺で引き続き活動を実施しています。

☆上総地区は、新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛しました。

☆京葉地区は、新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛しました。

令和三年度 1月～6月千葉地区掃除に学ぶ会実施予定

3月27日(土)	船橋市立大穴小学校	赤羽 潤	日本企画	
第2火曜(2～6月)	トイレ掃除(麗澤大学周辺)	富田裕之	れいたく	
毎週第2・4土曜	大網駅前トイレ掃除	野老憲一	山武	
毎日	会社周辺(御園建設株式会社)	御園拓也	茂原	

☆上総地区は、新型コロナウイルス感染症の影響により活動計画を見合わせています。

☆京葉地区は、新型コロナウイルス感染症の影響により活動計画を見合わせています。

新型コロナウイルス感染症対策クイズ

問題 次の手洗い時間の内、手洗い後の菌の数が一番多い手洗い時間はどれでしょう？ ①0秒、②5秒、③30秒

解説

①の全く手を洗わない時が一番菌の数が多いと思いがちですが、手洗い開始後5秒経過後は、水やせっけんにより手のひらのしわ等に潜んだ汚れが浮き上がり、むしろ菌の数が増加します。

是非、30秒以上かけて手を洗いましょう。正解は②の5秒です。



アルコールは水気をしっかり取ってからっ！

手洗い方法と菌の検出率(東京サラヤ調べ)

条件	菌の検出率
①手洗い前	100%
②石けん+ペーパータオル	62.5%
③石けん+アルコール	12.5%
④石けん+ペーパータオル+アルコール	0%



編集後記

事務局 石渡 裕太

【年会費納入のお礼】

☆多 12月は当法人会計年度のしめくりでございます。新型コロナウイルス感染が拡大してから約1年が経過しましたが、以前と同じような学校を実習の場とした大規模な活動は実践できていません。

☆多 このような状況下であれば、今年度の会費納入は減額すべきとのご要請の声が上がるのではないかと危惧しておりました。

☆多 しかし、実際にはそのような声は上がることはなく、例年通りに会費・寄付金を納入頂きました。改めてお礼申し上げます。今後とも引き続き、ご理解とご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。



感謝

【今後の活動予定】

☆多 京葉掃除に学ぶ会では現在、利理事長・長谷川理事を中心に学校を借りての掃除実習の開催が出来る方法を検討・調整しております。

☆多 また各地区掃除に学ぶ会の今期活動予定報告で、コロナ禍の先行きの見えない中でも活動予定のご報告を頂いた地区もあり大変うれしく、有り難い限りです。厚く御礼申し上げます。

お問合せ先

年2回発行(1月1日・7月1日)
発行所 NPO法人 千葉を美しくする会
発行責任者 利 清二郎
編集責任者 長谷川昭次
編集担当者 利 和則 石渡 裕太

〒273-0005
船橋市本町6-21-16(日本企画株式会社内)
TEL:047-426-0026 FAX:047-426-6071
URL: <http://www.chiba-uthukushi.globs.jp/>



相談窓口